

わかやま産品販路開拓アクションプログラム2022

ものづくり和歌山の販売促進戦略

～ものづくり和歌山を全国に、そして世界に～

変化する世界への挑戦：ポストコロナ時代に挑む県内企業活動支援

コロナ禍を契機にデジタル化が急速に進み、我々の生活環境は大きく変わりました。このような激しい環境の変化に対し、顧客や社会のニーズを基に、データとデジタル技術の活用による、製品やサービス、プロセスなどのビジネスモデルの変革が求められています。

本アクションプログラムでは、DXの実現やデジタル社会に対応する販路開拓など、各企業の皆様のニーズ寄り添った支援をお届けすべく、様々な目的に応じた、多様な支援メニューを揃えておりますので、是非ご活用ください。

1. 令和4年度新政策

●DX和歌山の推進 ●起業家によるスタートアップ支援 ●デザイン経営導入支援

2. デジタル社会に対応した販路開拓支援

●わかやまデジタル革命推進プロジェクト **新規**

●EC市場への展開支援

(国内市場向け) ・デジタルマーケティング(EC)講習 **新規**

・販促ツール作成支援補助金 **拡充**

・大手通販カタログ、有名ECサイトへの掲載 **一部新規**

・オンライン商談のためのプレミアム和歌山カタログのデジタル化 **新規**

(海外市場向け) 「JAPAN STREET」「JAPAN MALL」「WeChat」「オンライン見本市」等への出店支援 **一部新規**



3. 県産品開発・販売戦略策定と販売促進支援～日本全国に売り込む～

(1) 地場産地の企業による新しいブランドづくりの支援

(2) 地域資源を活用した新商等開発支援

(3) 展示会・商談会等を見据えた販売戦略策定・市場調査支援

(4) 経営革新計画承認企業への新商品等開発支援

(5) プレミア和歌山を通じた販路開拓支援

ANAグループと連携し、物産展開催やECサイトへの出品を支援 **新規**

(6) 首都圏での活動拠点の提供

(7) 国内の専門的展示会への出展（個別出展、集団出展） **一部新規**

(8) 商談会の開催



A-style

4. 海外販路開拓支援～世界へ売り込む～

(1) 海外の専門的展示会への出展（個別出展、集団出展）

(2) 覚書締結による国際経済交流の促進

覚書等に基づく経済交流：タイ（Thai-Japan SME 和歌山デスク）、ベトナム、台湾

(3) 海外に向けたPR強化

(4) 情報提供と相談体制の充実

(5) ジェトロ和歌山貿易情報センターとの連携（共同事業）



ものづくり和歌山多言語ウェブサイト

集客型事業（国内外展示会出展、商談会の開催、海外ビジネスミッション等）については、新型コロナウイルス感染症の影響などを踏まえながら、適切な時期に積極的に取り組んでいきます。

担当課	企業振興課
担当者	山川・西田
電話	073-441-2757

わかやま産品販路開拓 アクションプログラム2022

ものづくり和歌山の販売促進戦略 ～ものづくり和歌山を全国に、そして世界に～

変化する世界への挑戦：ポストコロナ時代に挑む県内企業活動支援



和歌山地場産業・伝統工芸を紹介
多言語ウェブサイト「ものづくり和歌山」

和歌山県 商工観光労働部
企業政策局 企業振興課

目 次

1 令和4年度 主な新政策	1
2 デジタル社会に対応した販路開拓支援	
● わかやまデジタル革命推進プロジェクト	4
● EC市場への展開支援	5
3 県産品開発・販売戦略策定と販売促進支援～日本全国に売り込む～	
(1) 地場産地の企業による新しいブランドづくりの支援	
(2) 地域資源を活用した新商品等開発支援	9
①わかやま中小企業元気ファンド	
②わかやま農商工連携ファンド	
(3) 展示会・商談会等を見据えた販売戦略策定・市場調査支援	
(4) 経営革新計画承認企業への新商品等開発支援	10
(5) プレミア和歌山を通じた販路開拓支援	
①プレミアム和歌山の認定	11
②プレミアム和歌山の販売促進	
(6) 首都圏での活動拠点の提供	
(7) 国内の専門的展示会への出展	12
(8) 商談会の開催	13
.....	14
4 海外販路開拓支援～世界へ売り込む～	
(1) 海外の専門的展示会への出展	
(2) 覚書等締結による国際経済交流の促進	15
(3) 海外に向けたPR強化	16
(4) 情報提供と相談体制の充実	17
(5) ジェトロ和歌山貿易情報センターとの連携（共同事業）	18
【参考】公益財団法人わかやま産業振興財団のご案内	19

【県内企業の皆様へ】

感染力の強い新型の変異株が発生するなど、新型コロナウイルス感染症との戦いが長期化する一方で、昨今のコロナ禍を契機にデジタル化が急速に進み、我々を取り巻く生活様式・ビジネス環境は大きく変わりました。

世界規模で加速するデジタルトランスフォーメーションへの対応や脱炭素社会の実現など、企業として対応を迫られる課題が山積しておりますが、このような世界の変容をチャンスと捉え、新たな取組に挑戦することで、今後の景気回復とポストコロナ時代における社会変革にいち早く対応できるよう準備を進めていかねばなりません。

県としましては、県内企業の皆様に急速に進む社会変革に対応し、来るポストコロナ時代に大きく飛躍するため、新しい世界に果敢に挑戦してコロナ禍による経済の落ち込みから回復していただきたいと考えております。

本アクションプログラムにおいては、各企業の皆様に寄り添った支援をお届けすべく、各企業の様々な目的に応じた、多様な支援メニューを揃えておりますので、是非ご活用ください。

和歌山県が実施する各種産業支援施策の一覧については、

「わかやま企業応援ナビ」にも掲載しておりますので、是非ご確認ください。

■わかやま企業応援ナビ（和歌山県ホームページ）

<https://www.wakayama-sangyo.com/>

1 令和4年度 主な新政策

～変化する世界への挑戦/ポストコロナ時代に挑戦する産業支援～

●DX和歌山の推進 **新規**

デジタル化が急速に進み、社会の仕組みが大きく変わるなか、企業にはこれまで以上に新たな価値を生み出すことが求められています。デジタル技術の活用を推進することで競争力の向上を図り、企業文化の刷新およびビジネス変革であるデジタルトランスフォーメーション(DX)の実現を目指します。

産業・地域社会

〇わかやまデジタル革命推進プロジェクト（4頁参照）

【内容】：県内産業のDX実現に向けて、機運醸成から導入までを一貫支援



●起業家によるスタートアップ支援

「起業家が起業家を生み育てる」をコンセプトに、アントレプレナーシップ（起業家精神）を持つ起業家や企業後継者などを成功した起業家が育成・支援

創業機運醸成 **新規**

- 起業家サミットの開催
全国のアントレプレナーシップを持つ経営者と県内起業家・学生等の交流を促進
和歌山で創業・起業をする機運を醸成
- 大学等での起業家教育
成功した起業家が県内の学生向けに起業をテーマとした特別講義を実施

創業者成長支援 **新規**

- 起業家によるスタートアップ支援
成功した起業家が起業家を育成するという新たな形の創業者支援
支援を受けた起業家が次の起業家を育成する好循環の創出

【実施内容】 起業家による講演及び参加者同士の交流、成功した起業家によるメンタリングの実施、経営者同士の経験及び知識のシェアによる経営者間のネットワーク構築



※将来性のある企業は相互連携により支援

スタートアップ創出支援

- スタートアップ創出支援チーム（投資会社等）とのマッチングイベント
- スタートアップ創出支援チームによるハンズオン支援
- スタートアップ創出支援チームによる投資・販路開拓等

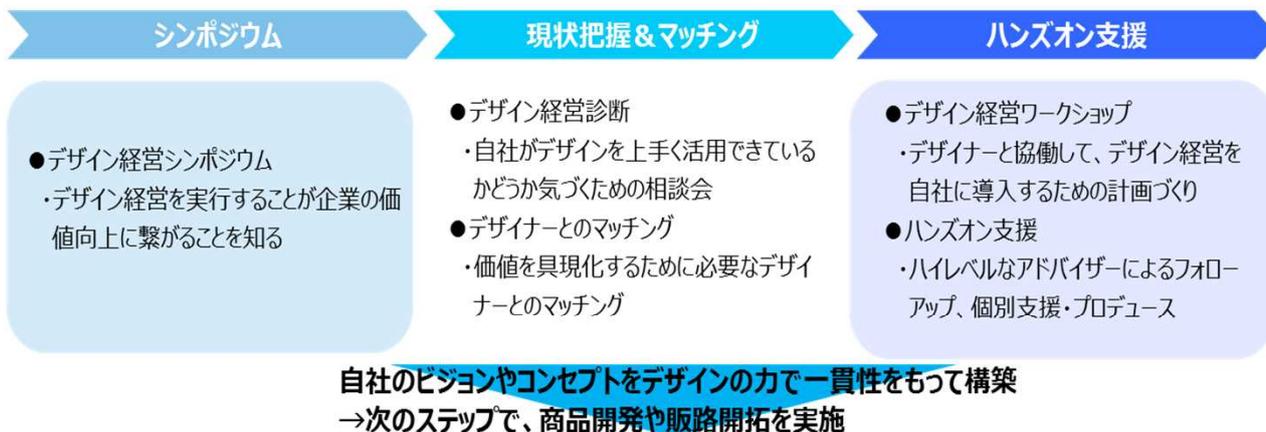
●県内企業の競争力強化

コロナ禍を契機とした社会変革やデジタル投資、グリーン投資の加速化は新ビジネスを生み出す好機。事業創出、研究開発から販路開拓まで段階に応じた支援により、県内事業者の競争力強化をサポート

事業創出	研究・商品開発	販路開拓
<ul style="list-style-type: none"> ●デザイン経営導入支援 新規 <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン経営という経営手法を活用し、県内企業のブランディング、イノベーションを支援 ●「脱炭素！」企業拡大プロジェクト 新規 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の脱炭素化への意識醸成と再生可能エネルギーの導入支援策など実践的な取組を紹介する、各業種別セミナーを開催 【業種】化学、電子機器、建設業、運輸業など 【対象】企業の経営者 ●ヘルスケア産業創出 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業と県立医大薬学部等との連携を促進し、機能的食品、医療介護機器の事業化を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●先駆的産業技術研究開発支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ロボット、バイオ等の先駆的産業分野での技術開発支援 <1.4億円> ●わかやま中小企業元気ファンド (9頁参照) <ul style="list-style-type: none"> ・「地域資源」を活用した新商品や新サービスの開発・販路開拓等を支援 ●わかやま農工商連携ファンド (9頁参照) <ul style="list-style-type: none"> ・農林漁業者と中小企業者等との連携を活かした新商品開発、販売促進等を支援 <※元気ファンドと農工商連携ファンドで0.4億円> 	<ul style="list-style-type: none"> ●国内外個別・集団出展補助 <ul style="list-style-type: none"> ・国内外の著名な展示会への出展を支援 (12頁～14頁参照) ●わかやま地場産業ブランド力強化支援 (8頁参照) <ul style="list-style-type: none"> ・新ブランド確立のための事業計画策定から試作品開発、販売促進までを支援 ●産品商談会開催 (13頁参照) ●プレミアム和歌山 (10頁参照)

●デザイン経営導入支援 **新規**

「デザイン経営」という手法を用い、企業価値・商品価値を向上させるため、啓発のためのシンポジウム、デザイナーとのマッチング、ハイレベルなアドバイザーによるハンズオン支援により、県内企業のブランディング、イノベーションを支援します。



●わかやま中小企業元気ファンド

- 「地域資源」を活用した新商品や新サービスの開発・販路開拓等を支援

●わかやま地場産業ブランド力強化支援

- 新ブランド確立のための事業計画策定から試作品開発、販売促進までを支援

●コロナ危機からの脱却

相談支援体制の充実

県内事業者のコロナ不況長期化への備えや、業態転換や新分野展開などの新たな挑戦に対し、公益財団法人わかやま産業振興財団や商工会・商工会議所の相談体制を充実させるとともに、県や国の支援策を最大限活用できるよう強かにサポート

中小企業等事業再構築促進事業（国）

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売上の回復が期待し難い中、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するために中小企業等の事業再構築を支援します。

新事業分野への進出等の新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業の挑戦を支援。

※わかやま産業振興財団において、引き続き専門コーディネーターを配置し、補助金の計画策定から計画実行まで伴走支援

補助金：100万～1億円 補助率：2/3, 1/2, 3/4

資金繰り支援

県内事業者の資金繰りに十分対応するため、中小企業融資制度において、新規融資枠900億円を確保

【主な改正内容】

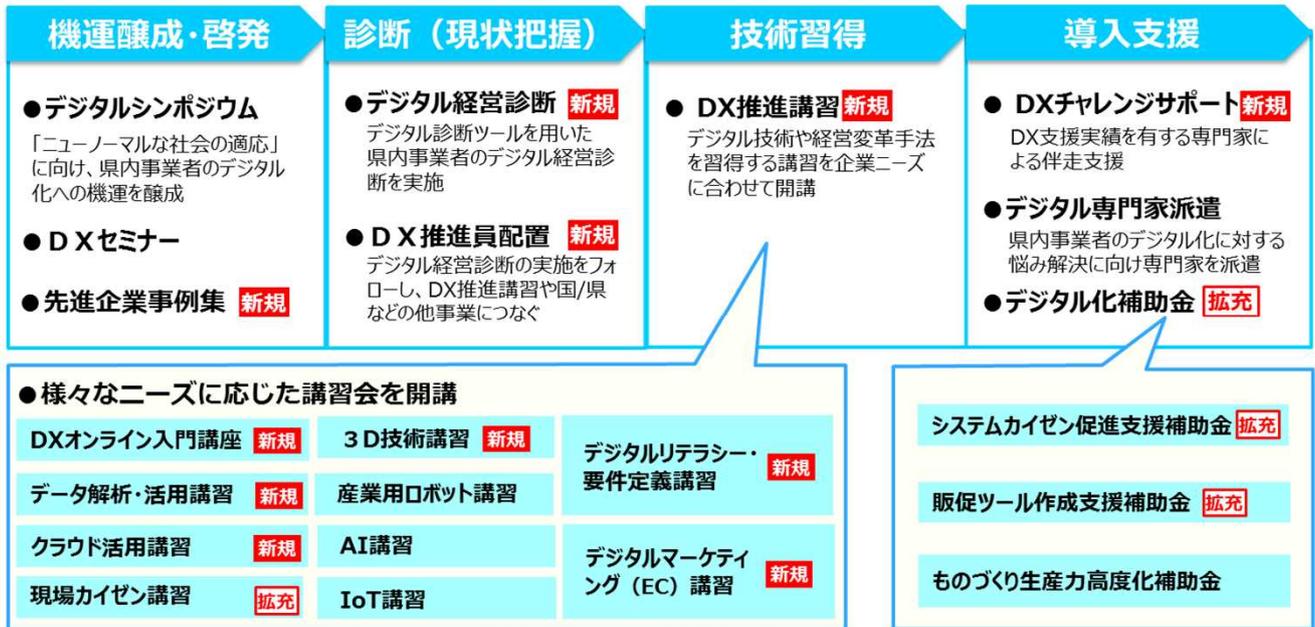
- 成長サポート資金（チャレンジ応援枠）の拡充：
県内事業者のDXを強かに推進するため、融資対象を拡充するとともに融資利率を令和4年度限定で0.2%引き下げ。
- 経営支援資金（伴走支援枠）の拡充：
コロナの影響を受けた事業者が、金融機関の伴走支援を受けながら経営改善に取り組む際に活用できる資金の拡充・延長（令和5年3月31日まで延長）

2 デジタル社会に対応した販路開拓支援

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、プロセス、組織といったビジネスモデルを変革し、競争上の優位を確立するためのDXの実現とデジタル社会に対応した販路開拓を支援

●わかやまデジタル革命推進プロジェクト 新規

県内産業のDX実現に向けて、機運醸成から導入までを一貫支援



（補助金）システムカイゼン促進支援補助金 拡充

県内中小企業に対して、生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るための工程管理システムや基幹業務支援システムなどの導入を支援

【補助率】 1/2以内 【補助上限】 500万円 【対象業種】 製造業、卸・小売業、サービス業 等

（補助金）販促ツール作成支援補助金 拡充

県内中小企業に対して、デジタル技術を活用した販促ツール（WEBページ作成、企業・商品PR動画作成、SNSツール活用等）導入を支援

【補助率】 1/2以内 【補助上限】 50万円 【対象業種】 製造業、卸・小売業、サービス業 等

● EC市場への展開支援

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、急速に進んだデジタル化に対応した販売力の向上を目指し、WEBページやPR動画等の販売促進ツール作成支援、Eコマースの導入に向けた講習会の開催、EC市場への出店支援等を通じて、県内事業者の販売力向上を目指します。

〈国内市場向け〉

●講習会の開催

新規

デジタルマーケティング(EC)講習

WEB広告や検索エンジン最適化など入門編から実践的なデジタルマーケティング手法を習得する講座（双方向型講習含む）を開講します。



●販促ツール作成支援補助金（再掲）

県内中小企業に対して、デジタル技術を活用した販促ツール（WEBページ作成、企業・商品PR動画作成、SNSツール活用等）導入を支援します。併せてデジタル導入事例集を作成し、周知・啓発

【補助率】1/2以内【補助上限】50万円

【対象業種】製造業、卸・小売業、サービス業 等



デジタル導入事例集を作成（Web対応）

●大手通販カタログ、有名ECサイトへの掲載

独自の視点でセレクトした商品等をカタログやWEBなどの自社のメディアで消費者にダイレクトに販売するANAグループ、吉本興業グループ、三井住友海上火災保険(株)、(株)フェリシモ、オンワード、千匠商店等とタイアップし、県産品の販路拡大を支援。

新規

◆ANAグループとの提携

- ・ANAの公式ショッピングサイト「A-style」との商談
- ・ANAグループ社員を対象とした地域産品紹介サイト「ANA青空市場」への出品機会を創出



A-style



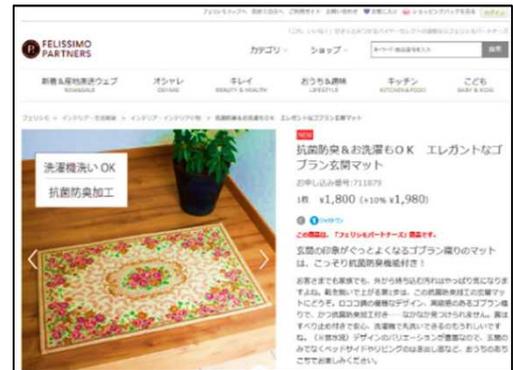
ANA青空市場

新規

◆吉本興業グループとの連携
 「誰かの日常にあなたの特別が隠れている。」
 をコンセプトに、「よしもと」がオススメする
 全国各地の隠れた物産品を取り扱うサイト
 「Cheeky 's store」への出品機会を創出します。



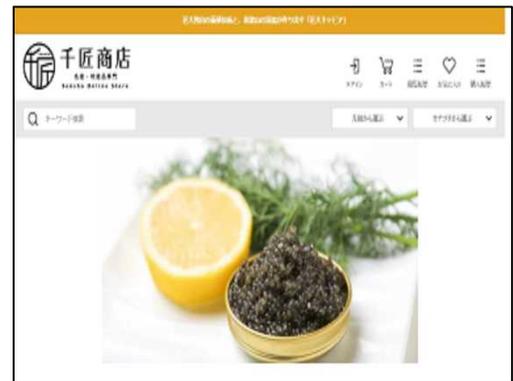
◆フェリシモへの出店機会創出
 独自の視点でセレクトした商品等をカタログや
 WEBなどの自社メディアで消費者にダイレク
 トに販売する大手通信販売事業者「フェリシ
 モ」に、雑貨等の最終製品の提案を行うととも
 に同社プランナーへの素材提案を行います。



◆オンワードマルシェへの出店機会創出
 オンワード樺山が運営する高価格帯のお取り寄
 せグルメ・食品通販サイト「オンワードマル
 シェ」とプレミアム和歌山等のこだわりの県産品
 の商談機会を創出し、販路拡大を目指します。



◆千匠商店への出店機会創出
 創業40周年の旅行会社「ホワイト・ベアーファ
 ミリー」が運営する日本全国各地の選りすぐり
 名産・特産品を集めた通販・お取り寄せサイト
 「千匠商店」とプレミアム和歌山等の商品をマッ
 チングし、販路拡大を目指します。



◆三井住友海上(株)との連携
 包括連携協定を締結している三井住友海上(株)と
 の取組の一環として、社内ポータルサイト上で
 同社グループ社員を対象としたweb物産展
 「地方創生“e”フェスタ」への出品機会を創出
 します。



- 百貨店バイヤーとの協働による商品開発と三越伊勢丹オンラインストアでの販売
百貨店バイヤーが現地を訪問し、県産品の改良、新商品企画、他業種やデザイナーとのコラボ等のアドバイスをを行います。また製品を三越伊勢丹オンラインストアで取り扱います。

【対象】食品、工芸品（伝統工芸品には限定せず）

【参画事業者数】

令和3年度採択事業者 12社

【商品開発事例】



子供用カッティングボード



日出手袋 Thank you ギフトセット



梅コーディアル

●WEBマガジンやアプリを活用したPR



オンラインメディア「ハルメク」



関西をもっと楽しむライフスタイルマガジン「anna (アンナ)」



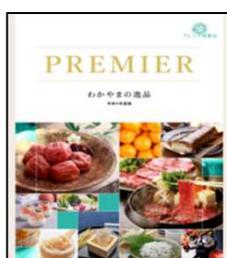
実用情報誌「一個人」



自分らしく、暮らしを楽しむためのライフスタイルマガジン「天然生活」

●オンライン商談のためのプレミアム和歌山カタログのデジタル化

新規



プレミアム和歌山デジタルカタログ

- Web商談会等で紹介するツールとして活用
- 気になる商品をクリッピングする機能を搭載し、利便性を強化

〈海外市場向け〉

● 越境ECサイトの活用促進

- ・海外進出を検討している企業向けに、海外市場や越境ECを含め海外への販路開拓に詳しい専門家によるセミナーを開催
- ・ジェトロの基準を満たす海外有力バイヤーのみが閲覧可能なオンラインマッチングサイト「JAPAN STREET」や円決済、国内納品で取引可能な越境ECサイト「JAPAN MALL」の周知及び出品支援を行います。



JAPAN STREET



JAPAN MALL

新規

- ・中国最大のSNSプラットフォーム「WeChat」のミニプログラム内にANA系列会社と連携し、越境ECサイトのバナーを開設することで、消費拡大が見込める中国市場への販路開拓を支援します。



● 海外に向けた情報発信

和歌山の地場産業及び伝統工芸の歴史、優れた技術を有する企業、製品を総合的に紹介する多言語ウェブサイト（日本語、英語、中国語）を活用してPRを行うとともに、海外の専門メディアを招聘します。



(<https://www.wakayamasangyo.com/monozukuri/>) イタリアのインテリア専門雑誌「Xtra」に紀州漆器、棕櫚帚、へら竿が掲載

● オンライン商談会の実施

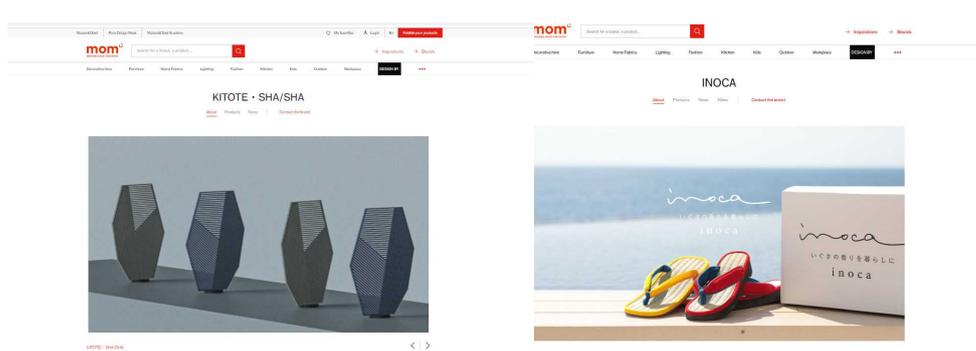
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により渡航が難しい和歌山の地盤産業企業を対象にオンライン商談会を開催し、販路開拓を支援（台湾・ベトナム・タイ）

● オンライン見本市への出展

- ・欧州市場に訴求力のある製品開発を支援するとともに、フランス メゾン・エ・オブジェ オンライン見本市「MOM」に出展し、欧州市場へ向けた販路開拓を支援



ベトナムオンライン商談会の実施



フランス メゾン・エ・オブジェ オンライン見本市「MOM」に出展

3 県産品開発・販売戦略策定と販売促進支援～日本全国に売り込む～

(1) 地場産地の企業による新しいブランドづくりの支援

新ブランド確立のための事業計画策定から試作品開発、販売促進までを支援します。

●わかやま地場産業ブランド力強化支援

県内地場産地の企業による、新しいブランドづくりの取組を最長3年間継続して支援

【補助率】 2/3以内

【対象期間】 最長3年間（年度末に次年度継続について審査）

【3年間の補助限度】

企業（単独） 1年目 2,000千円、2年目と3年目 4,000千円

企業グループ 1年目 4,000千円、2年目と3年目 8,000千円

※補助内容（例）

ア 事業計画策定支援(1年目)

現状分析及び外部専門家を活用した新しいブランドコンセプトや基本戦略づくりを支援

イ 新ブランド確立支援（2～3年目）

外部専門家を活用し、新商品・新サービスの開発、試作品製作や展示会出展等の販路開拓などの取組を支援

※平成23年度～令和3年度 採択件数103件

【新商品開発例】



バイル生地を使った
バッグ、小物



蒔絵を施した
商品ラベルの開発



桐のピア杯



オリジナルニット生地の特性を
活かしたスーツ

(2) 地域資源を活用した新商品等開発支援

新ブランド確立のための事業計画策定から試作品開発、販売促進までを支援します。

①わかやま中小企業元気ファンド

中小企業者等を対象に地域資源（農林水産物、産地の技術、観光資源）を活用した新商品・新サービスの開発や販路開拓事業などを支援

◇助成対象

・地域資源活用分野A

【補助率】 2/3以内

【対象期間】 2年以内

【補助額】 100万円未満

・地域資源活用分野B

助成事業完了後3年後に新規事業従事者が3人以上又は
新規事業売上額が1,200万円以上を見込める事業

【補助率】 2/3以内

【対象期間】 2年以内

【補助額】 600万円以内

※わかやま中小企業元気ファンドの交付決定を受けた

事業者に対し、県中小企業融資

（成長サポート資金）で支援（※県融資制度優遇金利を適用）



紀州備長炭を用いたカーテン



漆器の技法を用いた紀州和傘

②わかやま農商工連携ファンド
 農林漁業者と中小企業者等が連携（農商工連携）し、それぞれの経営資源を有効に活用した新商品・新サービスの開発事業、販路開拓事業などを支援

【補助率】 2/3以内
 【対象期間】 2年以内
 【補助額】 300万円以内



紀州いぐさを使った名刺ケース

（３）展示会・商談会等を見据えた販売戦略策定・市場調査支援

各企業のニーズに応じた販売戦略を策定し、展示会等の実践を通して得られた反省点を今後の商品開発・改良に生かすPDCAサイクルの循環を念頭に、専門家による伴走支援を行います。



採択数 5社程度
 企業負担金 10万円（税込）

- ① 市場調査で商品の強み・弱みを明確化
- ② 調査結果を分析し顧客ターゲットを明確化
- ③ ターゲットに訴求する商品のブラッシュアップについて助言支援



採択数 10社程度
 企業負担金 無料

- ① 販売戦略を策定し商品ターゲットを再確認
- ② 効果的なPR・商談方法をレクチャー
- ③ 展示会等で実践し、販売力を身に付ける



採択数 10社程度
 企業負担金 無料

- ① 販売戦略を確認し自社の強みを洗い出し
- ② 専門家がマッチング先候補を選定
- ③ 専門家同行のもと商談を実施

令和3年度実績

市場調査支援（企業力向上コース） 5社（食品・雑貨・家庭用品関係）
 販売戦略策定支援（販売力向上コース） 10社（機械金属関係 等）

（４）経営革新計画承認企業への新商品等開発支援

経営革新計画の承認を受けた中小企業者等が、計画に従って実施する新商品・新役務開発及び販路開拓、人材養成に要する経費の一部を補助します。

●経営支援補助金（経営革新事業）

新商品等の開発、販路開拓のための展示会出展や広告宣伝研修等を支援

【補助率】 2/3以内 【対象期間】 1年以内 【補助額】 300万円以内

※経営革新計画とは

新商品・新役務等新たな取組を行い経営の向上を図る「経営革新計画」を県が承認するもの

(5) プレミア和歌山を通じた販路開拓支援

和歌山県



プレミアム和歌山

優良県産品推奨

① プレミア和歌山の認定

優れた県産品等をプレミアム和歌山推奨品に認定します。

●プレミアム和歌山（和歌山県優良県産品）推奨制度

- ①和歌山県内で生産・製造されたもの
- ②安全、安心を重視したもの
- ③和歌山らしさ、和歌山ならではのもの

などの観点から県産品等を選定し、推奨する制度

【認定状況】 401事業者 1,193品目
(令和4年4月1日現在)



R3年度（第14回）
プレミアム和歌山推奨品記者発表

●プレミアム和歌山推奨品審査委員特別賞

プレミアム和歌山推奨品の中から特に優れた製品に対して審査委員会で選定される特別賞の受賞事業者に対しては、商品のコンセプトづくりから販路開拓までを支援。

(プレミアム和歌山プロデュース)

※選定状況18商品(令和4年4月1日現在)

【受賞品】



R3年度特別賞
金山寺味噌
(太田久助吟製)



R2年度特別賞
紀州和華牛
(紀州和華牛協議会)



R元年度特別賞
紀州南高梅ひつまぶし
(太田商店)

●プレミアム和歌山審査委員奨励賞（特別賞に次ぐ特に優れた製品）

※選定状況37商品(令和4年4月1日現在)

【令和3年度奨励賞受賞品】



紀州梅まぐろ梅
(株式会社岩谷)



竹製バスロッド
(紀州へら竿和人)



本まぐろ希少部位3点セット
(串本食品株式会社)



いちじくプリンセス
(有限会社ロハス ロハス農園)

② プレミア和歌山の販売促進

首都圏メディア等を活用してプレミア和歌山の認知度を向上させ、販売促進活動を積極的に展開します。

●プレミア和歌山のPR活動

- ・情報発信力のある方を招いて、プレミア和歌山を食材にした料理の提供や製品等のPRを行うセレモニーを開催（令和4年10月）

【会 場】都内有名ホテル 【参加者】メディア関係者やバイヤー等



プレミア和歌山座談会
(R4.都内ホテル)



プレミア和歌山セレモニー
(R元.都内ホテル)
※セレモニーについては
新型コロナウイルス感染症の
状況にかんがみ中止
となる可能性があります。

- ・プレミア和歌山パートナー（文化人、芸能人など各界に影響力を発揮できる方）を通じたプレミア和歌山の販売促進活動の展開

【プレミア和歌山パートナー】（敬称略）

泉 麻人（コラムニスト）、荻野アンナ（作家／仏文学者）、
クミコ（歌手）、幸田真音（作家）、鈴木光司（作家）、
弘兼憲史（漫画家）、山本一力（作家）



動画「プレミア和歌山紀行」
旅する人 荻野アンナ氏

●プレミア和歌山の販売促進強化

新規

ANAグループとの提携

- ・成城石井本店横スペースにて物産展を開催（令和4年9月）
- ・ANAのECサイト「A-style」との商談（再掲）
- ・ANAグループ会社のポータルサイト「ANA青空市場」へ出品（再掲）



展示会や商談会等への出展による販路開拓・拡大

- ・第12回通販食品展示商談会（令和4年11月東京交通会館）
- ・わかやま産品商談会 in 大阪（令和5年1月OMMビル）



新規

大学との連携

- ・大正大学が企画運営する日本各地のアンテナショップ「ガモールマルシェ」の地域フェアに出展

(6) 首都圏での活動拠点の提供

首都圏での展開を目指す県内企業に営業拠点を提供し、販路開拓を支援します。

東京都内にワーキングスペース（わかやまビジネスサポートセンター）を設置し、ABIC（NPO法人国際社会貢献センター）等専門家が販路開拓のアドバイスをを行います。

<わかやまビジネスサポートセンターの概要>

所在地：東京都千代田区大手町2-2-1（新大手町ビル3階）

入居企業数：10社（R4.3月末現在）



coworkingスペース
使用料無料



商社OB（専門家）・
インキュベーションマネージャーによる
相談・アドバイス支援



利用時間
8時～21時（平日のみ）



東京メトロ大手町駅
直結

(7) 国内の専門的展示会への出展

新型コロナウイルス感染症の収束状況等により、中止・オンライン開催・出展見合わせの可能性あります。

①個別出展支援

国内の著名な専門的展示会へ出展する企業に対して出展費用の一部を補助します。

●補助の内容

【補助率】1/2以内

【補助額】50万円以内 (R3年度実績 22社)

【補助実績の例】高機能プラスチック展(幕張メッセ、プラスチック産業展)

LIVING & DESIGN(インテックス大阪、インテリア・住宅関連の展示会)

②集団出展

県内企業が自社の製品、技術を効果的にPRし、商談につなげていけるよう、各分野ごとに、著名な専門的展示会を厳選し、「和歌山県ブース」として集団出展します。

家庭用品、漆器、繊維等

東京インターナショナル・ギフト・ショー秋

パーソナルギフトと生活雑貨の国内大規模展示会

【会 期】令和4年9月

【場 所】東京ビッグサイト

【規 模】来場者数約180,000人 出展社数約2,300社

【出展企業】10社程度(R3年度実績6社)



東京インターナショナル・ギフト・ショー

伝統工芸品等

京都インターナショナル・ギフト・ショー

伝統の技や職人が作り出す商品に焦点を当てた国内展示会

【会 期】令和5年3月

【場 所】京都市勧業館

【規 模】来場者数約20,000人、出展者数約400社

【出展企業】6社程度(R3年度実績7社)



京都インターナショナル・ギフト・ショー

家具、建具、インテリア等

新規

LIFE style Week 国際サステナブルグッズEXPO

「ライフスタイルを提案する」インテリア・デザイン市場のための国内展示会

【会 期】令和4年7月

【場 所】東京ビッグサイト

【規 模】来場者数約25,000人 出展者数約430社

【出展企業】8社程度



国際サステナブルグッズEXPO

皮革

東京レザーフェア

国内最大の皮革関連見本市へ県内産地組合の出展を支援

【会 期】令和4年5月・12月

【場 所】東京都立産業貿易センター台東館

【規 模】来場者数約6,000人 出展社数約170社

【出展企業】和歌山県製革事業協同組合(R3年度7社)



東京レザーフェア

機械金属

機械要素技術展(関西・東京)

機械要素(軸受、ベアリング、ねじ、ばね等)や金属、樹脂に関する加工技術の専門技術展

【会 期】関西:令和4年10月 東京:令和4年6月

【場 所】インテックス大阪・東京ビッグサイト

【規 模】来場者数(大阪)約40,000人(東京)約90,000人

出展社数(大阪)約1,200社(東京)約2,400社

【出展企業】各10社程度(R3年度実績(関西 中止 東京 9社))



機械要素技術展

国内の主要な展示会



は集団出展を行う展示会

家庭用品 漆器・雑貨	繊維	家具・建具	皮革	機械・電子	化学
LIFE style Week	ジャパン・ベストニッ ト・セレクション	LIFE style Week	東京レザーフェア	機械要素技術展	CPhI Japan
インターナシヨナ ル・ギフト・ショー	Premium Textile Japan	ジャパンホーム& ビルディングショー	JFW Japan Creation	インターネブコン	インター フェックス ジャパン

(8) 商談会の開催

県内企業の新規取引先を開拓するため、商談会等を開催します。

①大企業との商談会

技術を必要とする大企業とその技術を有する県内企業がマッチングできるよう大企業と商談会を開催

【参加企業】10社程度

(令和4年度 SCREENホールディングスとの商談会(実施予定))

②わかやま産品商談会

優れた県産品を製造する県内企業と県外バイヤー等との商談機会を設定

【場 所】和歌山市内

【出展企業】県内の食品の製造・加工・販売企業



わかやま産品商談会 (R3.11 和歌山市)

③取引商談会

県外の発注企業(機械金属系メーカー等)と県内企業との新規取引の開拓などを支援

【場 所】和歌山市内、大阪市内、京都市内

【参加企業】50社程度



取引商談会 (R3.8 和歌山市)

④EC商談会

自社でのネット販売が困難な県内事業者と、県内でネット販売を行っている事業者とのマッチング商談会を開催

4 海外販路開拓支援 ～世界へ売り込む～

(1) 海外の専門的展示会への出展

諸外国の新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえながら、適切な時期を捉えて積極的に取り組んでいきます。

①個別出展支援

海外の著名な専門的展示会へ出展する企業に対して出展費用の一部を補助します。

◎補助の内容

【補助率】1/2以内 【補助額】100万円以内 (令和3年度実績 3社)

【過去の補助実績の例】

- ◆プルミエール・ヴィジョン (フランス・パリ、テキスタイル展示会)
- ◆テクテキスタイル (ドイツ・フランクフルト、産業用繊維展示会)
- ◆広州国際食品食材展示会 (中国・広州、医薬品原料関連展示会)

②集団出展支援

県内企業が世界のバイヤーに自社の製品、技術を効果的にPRし、商談につなげていけるよう、分野ごとに、著名な専門的展示会を厳選し、「和歌山県ブース」として集団出展します。

家庭用品・漆器

◆メゾン・エ・オブジェ パリ (フランス)

世界最大級のインテリア・デザイン関連の見本市

【会期】2023年1月

【会場】パリノールヴィルバント会場

【規模】来場者数81,232人 出展者数2,736社

【出展社数】8社程度 (令和3年度 4社 (オンライン))



メゾン・エ・オブジェ

◆ショップ・オブジェクト (アメリカ)

デザイン性の高い雑貨、日用品、ファッション小物等の見本市

【会期】2023年 (1月予定)

【会場】ピア36 (ニューヨーク)

【規模】来場者数6,000人 出展社数200社

【出展社数】4社程度 (令和3年度 出展中止)



ミラノ・ウニカ

繊維

◆ミラノウニカ (イタリア)

生地素材、テキスタイルの世界最大規模の見本市

【会期】2022年7月

【会場】フィエラ・ミラノ・ロー

【規模】来場社数6,000社 出展社数約600社

【出展社数】4社程度 (令和3年度 出展中止)



オールチャイナレザーエキシビション

皮革

◆オールチャイナレザーエキシビション (中国・上海)

皮革産業関連展示会、アジア最大級の皮革関連見本市

【会期】2022年9月

【会場】上海新国際博覧センター

【規模】来場者数約23,000人 出展社数約1,000社

【出展社数】和歌山県製革事業協同組合7社程度 (令和3年度 出展中止)

機械金属

◆メタレックス2022 (タイ)

ASEAN地域最大級の金型・金属加工機械・工作機械及び関連部品の見本市

【会期】2022年11月

【場所】タイ・バンコク国際貿易展示センター

【規模】来場者数約100,000人 出展社数約4,000社

【出展社数】4社程度 (令和3年度 出展中止)

【参考】世界の主要な展示会

は集団出展を行う展示会

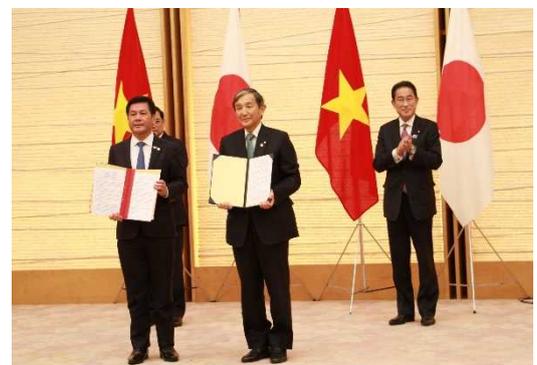
国・地域	家庭用品 漆器・雑貨	繊維	家具・建具	皮革	機械・電子 ・金属	化学
北米・ヨーロッパ	NY・NOW (ニューヨーク) <input type="checkbox"/> ショップ・オブジェクト (アメリカ)	ブルミエール・ヴィジョン (フランス)	ケルン国際家具 インテリア見本市 (ドイツ)		CES (アメリカ)	CPhI Worldwide (イタリア)
	アンピエンテ (ドイツ)	<input type="checkbox"/> ミラノウニカ (イタリア)	ミラノサローネ (イタリア)	リネアパッレ (イタリア)	ハノーバー メッセ (ドイツ)	
	<input type="checkbox"/> メゾン・エ・オブジェ (フランス)					
アジア	香港ギフト&プレミアムフェア (中国)	インターテキスタイル上海 (中国)		<input type="checkbox"/> オールチャイナ・レザー・エキシビション (中国)	<input type="checkbox"/> メタレックス (タイ)	China Interdyne (中国)
				APLF LEATHER & MATERIALS (中国(香港))		

(2) 覚書等締結による国際経済交流の促進

海外の政府機関と経済交流などにおける協力関係を記した覚書を締結し、連携を深めることで、海外における県内企業のビジネスチャンスを生み出し、拡大します。

●覚書締結状況

- ・ベトナム商工省（2018年10月締結、2021年11月更新）
- ・ベトナム農業農村開発省（2015年3月締結）
- ・タイ工業省（2019年5月締結）
- ・タイ商務省（2019年5月締結）
- ・インド・マハラシュトラ州（2013年10月締結、2018年1月更新）
- ・インドネシア工業省（2017年10月Joint statement(共同声明)発表）
- ・インドネシア商業省（2016年4月Joint statement(共同声明)発表）
- ・スペイン・ガリシア州（2015年10月締結）
- ・台湾TJPO（2014年2月締結）
- ・香港貿易発展局（2013年7月締結）
- ・中国山東省（2007年7月経済協力枠組み覚書締結）
- ・中国四川省（2022年1月友好県省関係締結に関する議定書締結）



ベトナム商工省との覚書を日越両首脳立ち合いのもと更新（於：総理官邸）

●覚書等に基づく経済交流

【タイ】

見本市出展機会を捉えた県内企業ビジネスミッション団の派遣、オンラインビジネスセミナーの開催/商談会の開催、Thai-Japan SME 和歌山デスクを通じた情報提供

※ Thai-Japan SME 和歌山デスクについて

【概要】

タイ王国工業省との覚書を推進を目的として本県職員をタイ王国工業省へ派遣し、タイへの進出や輸出入に係る相談やビジネスマッチングを支援

【場所】

タイ王国工業省産業振興局 4階

【活動事例】

オンラインセミナー/商談会の開催、県内企業からの個別相談対応・ビジネスマッチング



和歌山デスク



タイ工業省

●県内企業ビジネスミッション団の派遣・商談会の開催

海外におけるトップセールスやセミナー、商談会等のビジネスミッションを実施することで、県内企業のビジネスチャンスを創出します。

ベトナム、タイ、台湾、インド、中国

※コロナ禍においてはオンラインセミナー・商談会を開催



ベトナムとの商談会の様子
(写真左リアル、写真右オンライン)

(3) 海外に向けたPR強化

●海外に向けたPR強化（再掲）

- ・海外の業界専門メディアによる県内企業の取材と記事掲載
- ・和歌山の地場産業、伝統工芸、産業の歴史、企業、製品を総合的に紹介する多言語ウェブサイト（日本語、英語、中国語）による情報発信（再掲）

●EC市場での競争力強化（再掲）

「JAPAN STREET」（ジェットロが招待した全世界の優良バイヤーのみが閲覧できるオンライン商品カタログサイト）や「JAPAN MALL」（海外ECサイト内にジェットロが設置する日本製品のショッピングモール）活用支援、越境ECセミナーの実施

(4) 情報提供と相談体制の充実

県内の経済団体等と緊密に連携し、諸外国の新型コロナウイルス感染症からの回復状況やビジネス環境の情報提供をはじめ、相談・支援体制の充実を図ります。

●ジェットロ本部/ジェットロ和歌山との共同セミナー及び出張相談会の開催

国内・国際経済に精通した講師を迎えて、ビジネス環境の情報提供を行い、企業の海外進出を支援します（リアル・オンライン）。

【実務講座（予定）】

貿易実務講座（入門編・実践編）

【相談会（予定）】

自治体・地元金融機関が一体となり相談会を開催

西牟婁出張相談会、東牟婁出張相談会

【テーマ別セミナー（予定）】

高度外国人人材活用セミナー

ブランディングワークショップ

海外アドバイザーによる海外市場最新情報セミナー



●和歌山国際経済サポートデスクによる相談・支援

わかやま産業振興財団内に設置している「和歌山国際経済サポートデスク」として、常駐する海外取引に精通したアドバイザーが、海外展開に係る情報・ノウハウ等を県内企業へ提供し、各種相談に応じます。

●NPO法人国際社会貢献センター（ABIC）と連携し、県内企業の課題に最も適したアドバイザーをマッチングし、企業に紹介します。

●中国ビジネスコーディネーターによる中国ビジネス支援

(5) ジェトロ和歌山貿易情報センターとの連携（共同事業）

貿易振興の専門機関である日本貿易振興機構（ジェトロ）の和歌山貿易情報センターと連携し、県内企業の海外展開を強力に支援します。



和歌山県
Wakayama Prefecture



ジェトロホームページ

県とジェトロ和歌山との主な連携事業

●変化する世界への挑戦：越境EC活用促進

JAPAN STREETの有効活用（再掲）

ジェトロが新たに展開するオンライン・プラットフォーム「JAPAN STREET」への県内企業の登録を支援し、県内企業と海外バイヤーとの商談機会を創出します。

※JAPAN STREET：

- 全世界においてジェトロが招待した 優良バイヤーのみが閲覧できる 商品カタログサイト
- ・サイトを通してジェトロ仲介によるオンライン商談や見積もり依頼が可能



JAPAN STREET

EC市場開拓支援（再掲）

世界60以上の海外ECサイトに開設している「JAPAN MALL」を積極的な活用を促すため、活用セミナーの開催や出展を目指す企業の申請手続きを支援します。



JAPAN MALL

●手厚いハンズオン支援

県とジェトロでは、海外販路開拓に積極的な県内企業に対して、手厚い支援を行います。「新輸出大国コンソーシアム事業」を始めとする事業で、機械・製造業、農林水産、高度外国人材等の各分野の専門家が企業に寄り添い、輸出/海外進出の海外展開を計画策定から成果創出まで一貫して支援を行い、県内企業の海外展開を加速します。新型コロナウイルス感染症の影響下においては、オンラインによる面談や商談による支援を実施します。

●ビジネスミッション時の相互協力（再掲）

県と覚書を締結しているタイ、ベトナム等の国や地域との経済交流の促進に加えて、有望な新興国への調査ミッションを派遣。

また、海外見本市や展示会への出展企業を対象に現地商談会の開催や海外ミッションの派遣、業界関係者の招へいなど、様々な事業ツールを効果的に組み合わせた海外展開支援を幅広く実施します。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、海外渡航ができない場合は、オンライン商談会を開催し、商談機会を創出します。

●高度外国人材の活用支援

高度外国人材を採用したい県内企業と日本で就職を希望する留学生のマッチング支援をするため、セミナーや交流会を実施します。

- 【予定】・企業向け 高度外国人材活用セミナー
- ・インターンに向けた企業・留学生の交流会
- ・就職に向けた企業・留学生の交流会



交流会の様子

●セミナー及び出張相談会の共同開催

リアル又はオンラインで実施するセミナーを活用しながら県内企業、業界団体等のニーズを踏まえ、時宜を得たテーマでセミナーを開催します。

また、海外展開を希望する企業への支援を県内全域に広まるため、紀南地域において、地元自治体と金融機関が一体となり相談会を開催します。

- 【実務講座（予定）】：貿易実務講座（入門編、実践編）
- 【相談会（予定）】：西牟婁出張相談会、東牟婁出張相談会
- 【テーマ別（予定）】：高度外国人材活用セミナー
プランディングワークショップ
海外アドバイザーによる海外市場最新情報セミナー



出張相談会の様子

【参考】

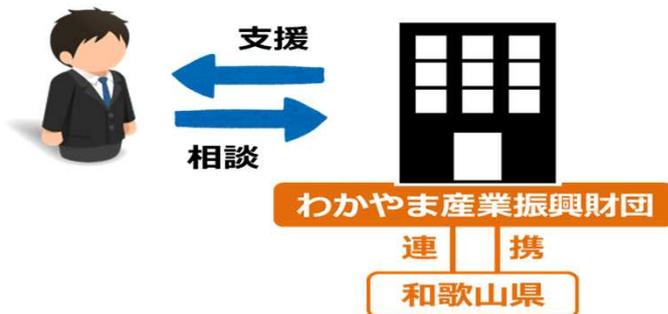
公益財団法人わかやま産業振興財団のご案内

(公財)わかやま産業振興財団は、県内中小企業の創業から成長、技術開発、販路開拓、さらには人材育成等における多様なニーズに対し、豊富な民間人材を活用した総合的な支援を行うことにより、本県地域産業の高度化・高付加価値化を図るため、和歌山県より指定された県内唯一の中小企業支援センターです。



支援内容 (販路開拓)

わかやま産業振興財団は、県内企業の相談窓口となり、県と連携しながら国内外の販路開拓支援を行います。



海外販路開拓

- ・展示会出展支援 (集団・個別)
- ・国際ビジネス展開支援
- ・海外ビジネス専門家派遣

国内販路開拓

- ・展示会出展支援 (集団・個別)
- ・商談会の開催
- ・商品改良および販売戦略策定支援
- ・E C市場での競争力強化
- ・首都圏での活動拠点の提供

ものづくり支援 (販路開拓)

- ・わかやま中小企業元気ファンド
- ・わかやま農商工連携ファンド

【海外販路開拓】

- 専門的な海外展示会への集団出展支援
 - ・ミラノウニカ (イタリア)
 - ・メタレックス (タイ)
 - ・ショップ・オブジェ (アメリカ)
 - ・中国国際輸入博
- 専門的な海外展示会への個別出展支援
- 海外展開への相談体制の充実
 - ・国際経済サポートデスク相談員による海外ビジネス展開支援
 - ・A B I C等との連携による専門家の派遣

【販路開拓を視野に入れた支援】

- 地域資源を活用した商品開発・販路開拓支援
 - ・わかやま中小企業元気ファンド
 - ・わかやま農商工連携ファンド
- デジタル化補助金

【国内販路開拓】

- 専門的な国内展示会への集団出展支援
 - ・機械要素技術展 (東京・関西)
 - ・インターナショナル・ギフト・ショー (東京・京都)
 - ・サステナブルグッズ E X P O 等
- 専門的な国内展示会への個別出展支援
- 国内での商談会開催
 - ・わかやま産品商談会の開催
 - ・取引商談会の開催
- 市場調査による商品改良および展示会等を見据えた販売戦略策定支援
 - ・商品力向上コース
 - ・販売力向上コース
 - ・マッチング準備支援コース
- E C市場での競争力強化
 - ・eコマース研究会で講習会等を開催
- 首都圏での活動拠点の提供
 - ・A B I C等専門家による販路開拓のアドバイス

【お問い合わせ】

和歌山県 商工観光労働部 企業政策局 企業振興課

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL : 073-441-2758

FAX : 073-424-1199

email : e0610001@pref.wakayama.lg.jp

HP : <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/homepage/index.html>